

つんつんの体験から学ぼう！ JIELメルマガ通信

2018.8.3

このメールマガジンは、購読を希望してくださった方、津村と名刺交換された方、体験学習実践研究誌購入者、JIELの公開講座参加者、HCCにて交流のあった方、日本体験学習研究会・南山大学人間関係研究センター等で、交流があった皆様方にお送りしております。

クシダヤスヨ 様

8月もあっという間に終わろうとしています。とっても暑い夏でしたね。みなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしたでしょうか？

JIELとして、グループプロセスへの介入のテキストとして取り上げてきたB.Reddy著「[Intervention Skills](#)」の翻訳本を研究員と共に刊行することができました。Tグループ参加者の皆様に、Tグループ体験後、学びを日常に活用する一つのありようとして読んでいただければ幸いです。出版を記念して、グループプロセスコンサルティングの講座が11月に予定されています。

8月は、第9回Tグループが名古屋南山学園研修センターを会場で、参加者も満席で、オブザーバーも2名、また事務局研修の参加もあり、充実したTグループ講座を開催することができました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。JIEL主催のTグループは、参加者一人ひとりの尊重と、参加者に変化を求めめるのではなく「探求の精神(spirit of inquiry)」が育つことを大切にしたいと考えています。このような学びの精神に関心を持っていただける方は、ぜひJIEL主催のTグループにご参加ください。

2018年度ESDスペシャリスト育成プロジェクトは、8月5日に4人のESD実践家のお話を

聞く講座を、また8月25日26日に清里KEEP協会環境教育事業の拠点をフィールドにESDプログラムづくりと実践の講座を開催しました。参加者のそれぞれの日常の活動がESDの活動と重なり合っているかに気づく講座になっています。

Facebookの公開グループ「ラボラトリー体験学習」を開設しました。ぜひ検索をしてご参加ください。2ヶ月ほどで、500名を超えるグループに成長してきています。多くの方にご参加いただき、関心を同じくする仲間同士の交流を楽しめればと考えています。

一般社団法人日本体験学習研究所代表理事・所長 津村 俊充

※メールの配信停止希望をされる方は末尾の案内に従って、停止をしてください。

□ もくじ・CONTENTS □

- (1) 2018年9月 第4回体験学習実践研究会
- (2) 2018年9月 第5回AIアプローチ基礎講座
- (3) 2018年11月 第4回グループプロセス・コンサルティング
- (4) 2018年11月 ラボラトリー体験学習基礎講座<広島開催>
- (5) 2019年2月 第10回Tグループ（人間関係トレーニング）
- (6) 一口コラム：「J.デュエイの『経験と教育』」の紹介シリーズ No.08

(1) 2018年9月 第4回体験学習実践研究会

ナラティヴの風に触れてみませんか

～ナラティヴ・セラピー ワークショップinニュージーランド

体験を通して感じたもの～

2018年4月下旬から5月初旬の1週間ほどのナラティヴ・セラピーワークショップに参加された園木紀子さんと齋藤友美子さんが、ワークショップでの学びの報告をしてくださいます。

開催日時：2018年9月8日（土）13：30～16：30

開催場所：ヒューマンコラボレーションセンターHCC

（名古屋市天白区原一丁目2304 ライオンズマンション原102

〔地下鉄原駅徒歩3分〕

参加費：1,000円(当日支払い)

詳細とお申し込みは→[こちらをご覧ください!!](#)

(2) 2018年9月 第5回AIアプローチ基礎講座～4Dサイクルを体験し学ぶ～

Appreciative Inquiry(AI)とは、個人、グループ、組織といったシステムの中に現在もっている「生き生き輝くエネルギーを与える力(Life-giving forces)(ポジティブ・コア)を見つけ出すことからはじめ、個人、グループ、組織の変革をめざすアプローチです。ポジティブ・コアを探求し、そのポジティブ・コアが最大化された未来(夢)を描き、その実現に向けてメンバー相互に協働的なかかわりが生まれる、参加型のアプローチです。

4Dサイクルを体験し、AIアプローチの基礎を学びます。4Dサイクルを体験できる講座は数少ないと思います。

☆こんな人にお勧めします

組織開発などの仕事に関わる方々だけでなく、人の成長を支援することに関わる方に、とても大切な「人の真価」を見る視点を提供したいと考えています。

開催日時：2018年9月15日(土) 9:30受付 10:00開始 1泊2日合宿形式

9月16日(日) 17:00終了担当津村 俊充・大塚 弥生

定員：16名

開催場所：南山学園研修センター

名古屋市昭和区広路町隼人30

(地下鉄いりなか駅から徒歩6分) TEL 052-837-6466

参加費：受講料：32,400円

滞在費：10,000円(予定)(宿泊費、食費、会場費を含む)

詳細とお申し込みは→[こちらをご覧ください!!](#)

(3) 2018年11月 第4回グループプロセス・コンサルティング講座

さまざまな領域におけるプロジェクトチームに対して、そのチーム活動を活性化するための働きかけができるグループプロセス・コンサルタントに光があたりつつあります。

この講座では、チーム活動のメンバーとは異なるメンバー(外部者)として、チームに関わり、とりわけグループのプロセスに働きかけるファシリテーションを学ぶことを目指しています。

☆こんな人にお勧めします

この講座は、コンサルタントに限らず、グループやチームを支援しながらメンバーの成長を支援したいと考えていらっしゃる方々を対象としています。

開催日時：2018年11月23日(金) 午前10時(プログラム開始) 4泊5日

27日(火) 午後4時(プログラム終了) 夜もプログラムが予定されています。

※受講に際して、JIEL主催のTグループ講座参加経験者を優先させていただきます。

※テキスト「[インターベンション・スキルズ チームが動く、人が育つ、介入の理論と実践](#)」津村俊充(監訳)金子書房(お持ちくださるか、会場にて販売致します)

担当：津村 俊充

定 員：15名

開催場所：南山学園研修センター

名古屋市昭和区広路町隼人30

(地下鉄鶴舞線「いりなか」駅から徒歩6分) TEL 052-837-6466

参加費受講料：78,000円

滞在費：48,000円(予定) 宿泊日、食費、会場費を含む)

詳細とお申し込みは→[こちらをご覧ください!!](#)

(4) 2018年11月 ラボラトリー体験学習基礎講座～プロセスから学ぶ私の人間関係～<広島開催>

この講座では、日常の体験から学ぶための視点や方法として、「コンテンツとプロセス」、「体験から学ぶ循環過程」などについて体験を通して学びます。日常の人間関係の中では、仕事や課題に取り組むこと、話題や課題の内容(コンテンツ)に夢中になり、その活動の中で起こっているメンバーの気持ちやお互いの関係(プロセス)に目が向けられずに過ごしてしまっています。この講座では、個人の中で起こるプロセスやグループの中で起こるプロセスを観る視点を学びます。そして、そのプロセスから学ぶための学びのステップも紹介しながら、グループの中でのわたしやグループに起こっていることに気づいていくプログラムです。それらの体験を通して、グループやわたしをマネジメントする方法を学ぶことができると考えています。

一日目は「コミュニケーション・プロセス」、二日目は「グループ・プロセス」に焦点をあてたプログラムで構成されます。

☆こんな方にお勧めします

体験学習やグループワーク、また人間関係に関わる教育やご自身の人間関係のありようにご関心のある方は、ぜひご参加ください。

<広島開催>

開催日時：2018年11月3日(土) 9:30～17:30

「コミュニケーション・プロセス」対人間のコミュニケーション実習を中心に

2018年11月4日(日) 9:30～17:30

「グループ・プロセス」問題解決実習をはじめとするグループワーク実習を中心に

参加費：二日通し参加(21,600円)、いずれか一日のみ参加(12,960円)(税込み)

開催場所：学校法人三幸学園 広島医療秘書こども専門学校

〒732-0822 広島市南区松原町10-26

詳細とお申し込みは→[こちらをご覧ください!!](#)

(5) 2019年2月 第10回Tグループ(人間関係トレーニング)

Tグループ(Tとはトレーニングの略)とは、グループ(人と人とのかかわり)の中における参加者一人ひとりのありようやグループダイナミクスに気づき学ぶ「探求の精神(spirit of inquiry)」を大切にしたプログラムです。メンバー相互のコミュニケーションや影響関係(リーダーシップ)などに気づきながら、自らの可能性を探求することができます。ラボラトリー・トレーニングとか、ラボラトリー方式の体験学習とよばれるのは、

1947年にはじまった「Tグループ」が、「Human Interaction Laboratory」とよばれたことにより、2月の清里の自然とともに、ゆったりと、わたし・あなた・わたしたちの関係を深く学びましょう!!

☆こんな人にお勧めします：

医療福祉・教育・臨床場面等対人関係に関わる専門職の方、企業等でチームやグループ、組織などの管理運営、または人の成長に関わる方、その他人間関係に関心をお持ちのかたなど

JIELが主催しますどの講座における基礎(コア：ベースとなる)講座です。ぜひお申し込みください。

開催日時：2019年2月9日(土) 14:00受付 14:30開会 5泊6日

2月14日(木) 13:00解散(清里駅行きバス13:30出発)

開催場所：(財)KEEP協会 清泉寮

〒407-0311 山梨県北杜市高根町清里3545 TEL0551-48-2111

参加費：84,000円(税込み)

詳細とお申し込みは→[こちらをご覧ください!!](#)

(6) 一口コラム：「J.デューイの『経験と教育』」の紹介シリーズNo.08

私なりに、ラボラトリー方式の体験学習とりわけ「Tグループ」と「経験と教育(ジョン・デューイ著/市村尚久訳、講談社学術文庫、2004)」を重ねながら、ご紹介いたします。こうした記事がきっかけに、JIEL主催の「Tグループ」へのご参加をご検討いただければ幸いです。

=====

今回は、第4章「社会的統制」をご紹介しながら、体験を大切に教育にかかわる方のお役に立つ内容です。

----- 第4章「社会的統制」その2 -----

デューイは、「秩序を打ち立てるのは、一人ひとりの人間に意志や願望にあるのではなく、集団全体を推進させる精神なのである。しかもそのさい個人は共同体の一部であって、共同体の外部にあるのではない。」と述べています。グループや全体の中での一メンバーとして関わりそれぞれの責任において参加意識があるかどうかがとても重要なのです。どうしても一人のリーダー、一人のトレーナー、一人のファシリテーターの意志や意見でグループが統制されているというようなことが起こっていることに対して、デューイはかなり警鐘をならしているのではないかと思います。また、そのようにメンバーが感じていることがあるならば、そのプロセスを探求する必要があるのです。

デューイは、「もっとも重要なことは、よく統制された家族または他の共同体集団のなかから問題の権威が行儀されている場合、そのあとは尚ほ個人的な意志の表明ではない」

が「問題の権威が」行使している物口、このことは手なる個人的な恣心の表明ではないということである。つまり、親や教師は権威を、全体としての集団の利害の代表者あるいは代行者として行使しているということになる。」と述べており、その中で、親や教師の制限的な関わりは最小限にとどめる必要があると考えています。まさに、私自身、Tグループなどにおける学習体験を学習者が自身の学び（オーナーシップ）としてもつためには、トレーナーはこの視点をもつことはとても重要なことだと考えています。そして、そのように関わるためには、メンバー一人ひとりの「今ここ」のありように対して、ロジャースが述べる「無条件の積極的関心」をもつことがベースになると考えています。

『経験と教育』はつづく
(代表理事・所長 津村俊充)

津村 俊充 【一般社団法人日本体験学習研究所 代表理事・所長】

〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目2304 ライオンズマンション原102 HCC内
TEL&FAX 052-804-1889

JIEL Web: <http://www.jiel.jp>

JIEL所長のつぶやき <http://jiel.jp/blog-manager/>

つんつんのFACEBOOK <https://www.facebook.com/toshimitsu.tsumura>

ラボラトリー体験学習 <https://www.facebook.com/groups/148808049327541/>
